

水にまつわる環境保全活動を学ぶ合宿研修

12月14日、15日の二日間にわたって、水にまつわる環境保全活動をテーマとした国内エクスカージョンを実施しました。

19名の学生と4名の教員・スタッフが参加し、日本のダムとしては最大級の貯水量を誇る岐阜県徳山ダムと日本最大の湖、滋賀県の琵琶湖を訪れました。

学生たちは、徳山ダムでは建設設計時に注意した点などを、琵琶湖では特有の生態系や治水・排水について学びました。

